

# 和剣

VOL. 86

2013年 4月 8日

和歌山県スポーツチャンバラ協会  
〒641-0007 和歌山市小雑賀89  
TEL 073-422-0308  
FAX 073-427-6328

1. 2月24日の本部講習会を受講者。  
田邊哲人会長による指導を親しく受ける標記の講習会を今吹衆の高島道場長が受講しました。
2. 3月3日の「第36回障害児者家族のつながりを広める文化祭」での体験会の結果。  
来場者が200名を超える会場で、初めに今吹衆による殺陣演武、その後模範試合をして体験会へ突入。希望者が多く、時間一杯まで交流を深めることが出来ました。石上・田中、今吹衆が出講。
3. 3月17日に予定していた那智勝浦町での「スポーツチャンバラ体験教室」は取りやめとなりました。  
体験希望者が予想外に少数でした。和歌山県協会にとっての今後の課題です。
4. 3月28日に2015年国体デモスポ競技の運営方針と必要な予算の概要などについてのヒヤリングがあり、福森デモスポ実行委員長と安田会長が有田川町教育委員会を訪問しました。その中での特ピックスを下記のとおり、お知らせします。
  - ①大会開催日は2015年9月20日の予定。
  - ②「トライ・スポーツ」と称する体験会を毎月、定例的に実施して、有田川町内でのスポーツチャンバラクラブ「スポチャンクラブありだ」（仮称）を立ち上げます。5月から開講の見込み。
  - ③有田川町内の小・中・高の校長会に対して、学校の体育授業へスポーツチャンバラを取り入れる案が提起されるそうです。
5. 3月31日の「孫市まつり」での体験コーナーの結果。  
約20名のスタッフが参画して、11時から3時30分まで、参加者が途絶えることなく、多くの観客と参加者が集い、笑顔と歓声の中、無事終了。また、今年では会員相互の交流も深められた体験会でした。福森・高島・柚岡・田中・石上が出講。今吹衆、自灯館、有朋館。
6. 4月13日（土）「第22回近畿大会兼第10回和歌山大会」の実行委員会  
午後6時から8時までわかやま会計事務所（十三番丁）で標記の実行委員会を開催します。
7. 4月27日（土）第8回段位審査会：午後6時～8時。  
「本町道場」（ここさビル4階）で標記の段位審査会を実施します。受審希望者は希望する種目と段位についての申し込みを事務局へ入れて下さい。
8. 5月11日（土）集中稽古：午後1時30分～4時30分（今福小体育館）。  
6月9日（日）に開催する第22回近畿大会兼第10回和歌山大会を控え、各道場生との交流と役員  
の審判能力の向上に役立てます。多くの参加者を募って競技能力と大会運営能力の強化を図ります。  
大会へ参加する方も、しない方も是非、声を掛け合って御参加下さい。

## ☆花は桜木、人は武士☆

昔から武家屋敷には椿の木は植えないことが習わしになっていた。それは椿の花はいつまでも木にくっついて、落ちる時は花が腐って首からポロリと落ちる、その未練がましい醜悪さを忌み嫌ったものである。その反対に桜の花はその散り際が実に鮮やかであり、いささかの未練心のないのが武士の誇りを表わしたのものとして高く尊ばれている。また九州の武家屋敷には「なぎの木」が多かったが、それは根をしめて人に逆らわぬ武士の平和を希求する心根を表わしたものであったと言い伝えられている。（井上正孝 著「剣道いろは論語」体育とスポーツ出版社 発行より 抜粋）